

フォルシア水素ソリューション

Pioneering Hydrogen Together

FORVIA
faurecia



私たちのビジョン

フォルヴィアは、水素こそが
経済脱炭素化の有効な鍵であり、
サステナブル・モビリティの実現という
課題の答えになる技術だと信じています。

フランス、韓国、中国（2）に4つの稼働中の
生産工場を持つ、水素貯蔵用タンクおよびシステムの
世界的サプライヤーとして、
私たちはモビリティ、輸送、流通向けの
水素貯蔵ソリューションを切り拓いています。

当社の圧縮ガス水素および液体水素の
いずれにも対応するアグノスティックな
水素貯蔵ソリューションは、燃料電池車（FCEV）
および水素内燃機関（H₂ ICE）車両の双方に
シームレスに統合でき、
あらゆる水素駆動車両および農業用途において
完全な互換性と高い性能を提供します。

フォルヴィアは現在、地球規模で水素インダストリーを
推進するさまざまなプロジェクトやパートナーシップの
中核を担う存在となっています。



車載用 水素貯蔵システム

モビリティ用途向けの
高性能水素貯蔵ソリューション

水素貯蔵システムのリーダー

- ▶ **確かな実績**
2016年より量産を開始。フォルヴィアの水素貯蔵システムはこれまでに世界で累計3,400万km以上の走行実績を達成しています。
- ▶ **コスト効率に優れたタイプ4複合材タンク**
高い生産能力を備えた施設で製造され、重量対性能比を最適化した設計を実現しています。
- ▶ **すぐに使えるソリューション**
多様なニーズに対応したタンクポートフォリオを活用し、プラグ&プレイで導入できる車載用ソリューションを提供します。

幅広いタンクポートフォリオに基づく
システムソリューション

- ▶ タイプ1、タイプ3、タイプ4
- ▶ 35 MPa・70 MPa
- ▶ 外径 200 mm ~ 700 mm
- ▶ XS (30 L) to XL (560 L)
全長 ~ 2420 mm

認証

R134

GB/T

バンドル型およびコンテナ型 水素貯蔵システム

当社は、総保有コスト（TCO）とCO₂排出量の削減を実現する、
効率的な水素輸送・供給ソリューションを提供します。

水素の輸送および流通に最適化された
軽量ソリューション

- 高圧に対応するよう設計された、
軽量かつ疲労耐久性に優れた複合材タンク
- パートナー企業との協業により、最大1トンの
使用可能水素量を収容可能なMEGCソリューションを提供

MEGCパートナーに提供される、
安全でコスト効率に優れた複合材タンク

* MEGC: Multi Element Gas Container

- **タイプ3**
高速充填・供給に対応、均一な高熱伝導性・対真空性、
アルミニウムライナー
- **タイプ4**
最大限の寿命と貯蔵容量、耐腐食性、樹脂ライナー、
高圧力および大容量貯蔵を可能、かつ高信頼耐久性
- 38 MPa / 45 MPa / 52 MPa



認証

ADR

TPED

KGS

DOT

ゼロエミッション ソリューションのための エンジニアリングサービス

製品開発

- ▶ シミュレーションの専門知識、バーチャルでの事前検証、概念実証
- ▶ 仕様策定からシステム全体の設計・最適化まで、一貫したエンジニアリングを提供
- ▶ 試作品、POC



材料特性評価

- ▶ 金属、プラスチック部品、複合材部品の評価
- ▶ ルートコース分析やポストモータム評価

社内試験

- ▶ 部品レベルからシステム全体まで、高圧ガス貯蔵システムの性能および検証が可能
先進的なクライオジェニック試験装置により迅速かつ信頼性検証が可能



H₂ SCHOOL

- ▶ フォルヴィア H2アカデミー：
水素バリューチェーン全体にわたるスキルを育成
- ▶ 15種類のトレーニングモジュール：
基礎、安全、規格、そして高度な製品・システムエンジニアリングを網羅
- ▶ エキスパートによるトレーニング：
全てのモジュールは、フォルヴィアの専門家によって開発・提供

水素エコシステムの 発展を支える

パートナーシップ
と協働エコシステム
の力で、未来を
共に形づくる



高速充填

高流量（300g/s）の水素充填能力と
大容量の貯蔵システムにより、
水素の採用を加速

HeadHy

Funded by the EU

サステイナブルな製品

熱可塑性炭素繊維により
タンクのリサイクル性を向上させ、
環境影響を低減する
熱可塑性ソリューション

グラフェン添加剤を用いた
強化コンポジット
炭素繊維使用量を削減し、
より低コストで持続可能な
複合材タンクを実現

GIANCE
Fused with Sustainability

Funded by the EU

液体貯蔵

モータースポーツで培った
液体水素貯蔵技術を
次世代の大型モビリティへ

MISSION
H24

水素燃焼エンジン

先進的な排気後処理技術と
高性能な水素貯蔵により、
CO₂ゼロかつ汚染物質ゼロの、
妥協のない性能を既存内燃機関比で実現

HyMot

Funded by the EU

グローバル規模の組織力と 地域に密着した 産業展開を両立



北米



フランス



中国



韓国



日本



インド



ブラジル

生産工場 ● セールスオフィス

テクニカルオフィス ● R&D センター

CO₂ 削減ロードマップは 当社の掲げる目標に沿って 前進しています。

2025年まで
スコープ1&2のCO₂排出量を
2019年比で80%以上削減

2035年まで
スコープ3のCO₂排出
量を45%削減

2045年まで
ネットゼロ排出達成¹



SCIENCE
BASED
TARGETS

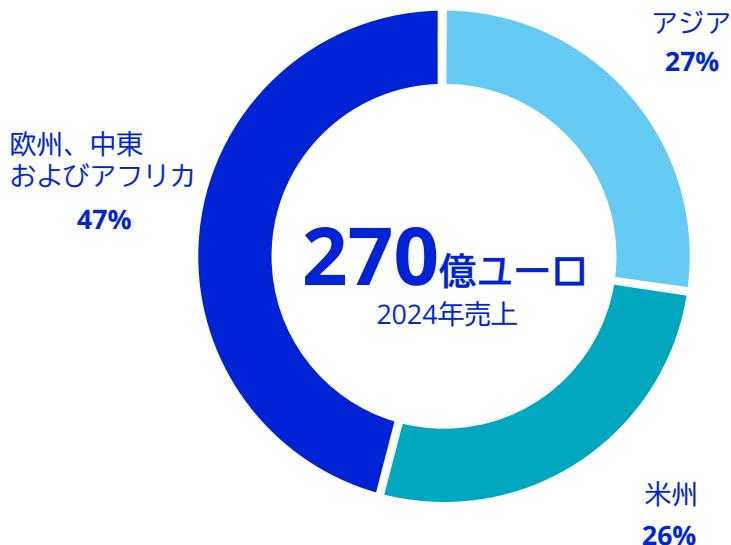
フォルヴィアでは、この課題に正面から取り組んでいます。
当社は、カーボンニュートラルに向けた具体的なコミットメントが認められ、
Science Based Targets initiative (SBTi) の認証を取得した、
フランスで初めて、そして世界の自動車産業としても初めての企業です。

¹ スコープ1～3の温室効果ガス排出量を2019年比で90%削減、残り10%はCDRで相殺

フォルヴィア グループ概況

世界の車両
2台に1台が
フォルヴィアの
技術を搭載

全主要市場における
戦略的ポジショニング



15,000人

R&D エンジニア数



12,900件

2024年ポートフォリオ
特許取得数



~900件

2024年実施プログラム数

EUROPE
fhseurope@forvia.com

NORTH AMERICA
michael.gras@forvia.com

CHINA
fhschina@forvia.com

SOUTH KOREA
young-ju.kim@forvia.com

JAPAN
goro.hashiba@forvia.com



forviah2.com

FORVIA
·faurecia